



国近整技調第 78 号
平成 28 年 2 月 3 日

(一社) 京都府建設業協会
会長 殿

近畿地方整備局
企画部長



平成 28 年度近畿地方整備局研究発表会の開催及び発表論文の募集について (案内)

近畿地方整備局では、例年、職員や関係する国、地方公共団体、関係機関、民間、学校等の資質向上と、現場をフィールドとした技術開発や調査研究に関する知見の共有を目的に近畿地方整備局研究発表会を開催しており、平成 28 年度におきましても下記の日程で開催します。

つきましては、貴機関から発表論文の応募の程よろしくお願い致します。

記

開催日程：平成 28 年 6 月 27 日 (月) ・ 28 日 (火)

開催場所：大阪合同庁舎 1 号館 第 1 別館・近畿地方整備局 新館 3 階
(大阪府中央区大手前 1-5-44)

開催要領：別添資料のとおり

応募要領：別添資料のとおり

応募締切：論文テーマ (様式 1, 2) 平成 28 年 3 月 4 日 (金)
本論文提出 平成 28 年 6 月 3 日 (金)

問い合わせ先：企画部 技術調査課 課長補佐 田中 (内線 3252)
教習係長 辰見 (内線 3331)
総務部 総務課 課長補佐 山腰 (内線 2353)
企画係長 陣出 (内線 2390)

TEL 06-6942-1141 (代)

その他：開催要領、応募要領、応募様式、論文作成要領、発表データ作成要領は研究発表会ホームページ (外部ホームページ) に掲載。

URL：<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/>

近畿地方整備局の外部ホームページからもアクセスできます。

平成28年度近畿地方整備局研究発表会開催要領

1. 目的：

近畿地方整備局研究発表会は、職員や関係する国、地方公共団体、関係機関、民間、学校等の資質向上と、現場をフィールドとした技術開発や調査研究に関する知見の共有を目的に開催しています。

2. 日時：

平成28年6月27日（月） 9:30 ～ 17:00

平成28年6月28日（火） 9:40 ～ 16:00

3. 場所：

大阪合同庁舎1号館 第1別館・近畿地方整備局 新館
(近畿地方整備局と同じ敷地内にあります)

所在地：大阪府中央区大手前1-5-44

T E L：06-6942-1141 (代表)

4. 発表部門：6部門 約140論文(予定)

- ① 地域づくり・コミュニケーション 部門
- ② 調査・計画・設計 部門
- ③ 施工・安全管理対策 部門
- ④ 防災・保全 部門
- ⑤ 新技術・新工法 部門
- ⑥ 行政サービス 部門

5. 発表全体プログラム(案)：別紙のとおり

6. 発表者及び聴講対象者：

- ① 近畿地方整備局
- ② 国土院近畿地方測量部
- ③ 近畿農政局
- ④ 近畿中国森林管理局
- ⑤ 近畿管内地方公共団体
- ⑥ 関係機関等

・独立行政法人水資源機構 ・日本下水道事業団 ・独立行政法人都市再生機構
・西日本高速道路株式会社 ・中日本高速道路株式会社 ・阪神高速道路株式会社
・本州四国連絡高速道路株式会社
・新関西国際空港株式会社 ・大阪湾広域臨海環境整備センター

- ⑦ 民間（建設業、建設コンサルタント業、測量業、地質調査業等）
- ⑧ 学校等

7. 特別講演：

日時：平成28年6月28日（火）13:10～14:30（予定）

講演者、講演タイトル：未定

平成28年度 近畿地方整備局研究発表会 プログラム (案)

月 日 : 平成 28 年 6 月 27 日 (月) ・ 28 日 (火)
場 所 : 大阪合同庁舎 1 号館 第 1 別館
及び 近畿地方整備局 新館

月 日	時 間 割	区 分	備 考	
6月27日 (月)	9:30~9:50	開 会 あ い さ つ		
	10:00~12:00	論 文 発 表	地域づくり・コミュニケーション	
			調 査 ・ 計 画 ・ 設 計	
			施 工 ・ 安 全 管 理 対 策	
			防 災 ・ 保 全	
			新 技 術 ・ 新 工 法	
	12:00~13:00	《 昼 食 休 憩 》		
	13:00~15:00	論 文 発 表	地域づくり・コミュニケーション	
			調 査 ・ 計 画 ・ 設 計	
			施 工 ・ 安 全 管 理 対 策	
防 災 ・ 保 全				
新 技 術 ・ 新 工 法				
15:00~15:20	《 休 憩 》			
15:20~17:00	論 文 発 表	地域づくり・コミュニケーション		
		調 査 ・ 計 画 ・ 設 計		
		施 工 ・ 安 全 管 理 対 策		
		防 災 ・ 保 全		
		新 技 術 ・ 新 工 法		
6月28日 (火)	9:40~10:40	論 文 発 表	地域づくり・コミュニケーション	
			調 査 ・ 計 画 ・ 設 計	
			施 工 ・ 安 全 管 理 対 策	
			防 災 ・ 保 全	
			新 技 術 ・ 新 工 法	
	10:40~11:00	《 休 憩 》		
	11:00~12:00	論 文 発 表	地域づくり・コミュニケーション	
			調 査 ・ 計 画 ・ 設 計	
			施 工 ・ 安 全 管 理 対 策	
			防 災 ・ 保 全	
新 技 術 ・ 新 工 法				
12:00~13:10	《 昼 食 休 憩 》			
13:10~14:30	特 別 講 演			
14:30~14:40	《 休 憩 》			
14:40~15:00	審 査 結 果 発 表			
15:00~15:30	講 評			
15:30~15:50	表 彰			
15:50~16:00	閉 会 あ い さ つ			

平成28年度近畿地方整備局研究発表会応募要領

1. 論文について

応募論文は、今後の社会資本整備の推進に資するものとし、以下の6部門において発表を行う。発表論文については原則未発表のものとする。

(1) 地域づくり・コミュニケーション部門

- ・ アカウンタビリティに関する取り組み
- ・ 各事業実施段階における、民意の反映に関する取り組み
- ・ 都市再生、安心安全なまちや住宅づくりに関する取り組み
- ・ 地域の事業と一体となった地域活性化等についての取り組み
- ・ 景観整備、景観保全、シビックデザイン等に関する取り組み

(2) 調査・計画・設計部門

- ・ 調査、計画、設計に関する新手法の提案及び応用事例の報告等
- ・ 環境保全、環境対策等に関する取り組み
- ・ アセットマネジメントに関する取り組み

(3) 施工・安全管理対策部門

- ・ 改築、改修工事の施工に関する取り組み(各現場(地域)における工夫した提案、及び施工事例の報告等)
- ・ 工事施工における安全管理対策に関する取り組み
- ・ 建設コスト縮減、リサイクル等に関する施工例の報告等
- ・ 工事コスト、ライフサイクルコスト等のコスト縮減に関する取り組み

(4) 防災・保全部門

- ・ 防災、災害復旧・復興等に関する取り組み
- ・ 保全(維持・管理、リフレッシュ、交通安全対策等)に関する取り組み

(5) 新技術・新工法部門

- ・ 新工法、新技術の提案、及び施工例の報告等
- ・ 社会資本整備に関して新たな技術(IT・ナノテク等)を活用した事例
- ・ パイロット的事業例の報告等

(6) 行政サービス部門

- ・ 行政事務の執行により生じる法的諸問題の調査研究
- ・ 総務及び会計・契約事務の効率化に向けた取り組み
- ・ 許認可等(河川法、道路法、建設業法等)の事務の効率化に向けた取り組み
- ・ 河川、道路及び港湾管理上の諸問題(占使用、敷地管理、管理瑕疵等)の解決に向けた取り組み
- ・ 用地取得計画及び用地取得、損失補償上の難航事案解決への取り組み
- ・ 新たな行政需要に関する調査研究
- ・ 事務、技術に関わらず、業務改善に対する創意工夫や業務能率の向上に関する取り組み
- ・ 出前講座、工事現場視察等を通じた地域住民サービスの向上に関する取り組み

2. 発表論文数について

約140の発表論文を予定しているが、定数を超えた場合など発表ができない場合もある。

3. 発表方法

(1) 発表者：発表者とは、論文作成者(論文に記載された連名者も含む)とし、発表は1名で行うものとする。(1人1論文とする。)
※上記以外は代理発表者とみなす。

(2) 発表時間：1題20分(準備等1分、発表14分、質疑応答等5分)とする。

6. 審査・表彰

- ・別添審査要領により、審査・表彰を行う。
- ・審査は、論文審査と発表審査(プレゼンテーション力)の総合評価により行う。
- ・発表論文の中から、各部門毎に以下に示す各賞を、発表者に賞する。
 - 優 秀 賞 : 発表内容に優れ、国土基盤整備の遂行に寄与と思われるもの
 - 奨 励 賞 : 論文作成者の創意工夫及び努力の程度が特に顕著なもの及び今後の活躍が特に期待できるもの。
- ・代理発表については、論文審査のみの評価を行う。
- ・表彰状は論文に記載された発表者(連名者を含む)に授与する。
 - ※代理発表の場合であっても、表彰状は論文に記載された発表者(連名者を含む)に授与する。
- ・後日、希望者本人に限り審査結果を提示するものとする。

7. 国土交通省国土技術研究会への推薦

受賞者の中から国土交通省国土技術研究会への推薦を行う(民間受賞者を除く)。

8. その他留意事項

- (1) 発表論文は、広く一般に公表するものとする。
(本論文は事前にホームページで公開)
- (2) 発表をする論文の内容は、公共事業に応用、活用できるものとし、原則として未発表のものに限る。
ただし、継続研究については、新たな知見が得られている場合に限り発表ができるものとする。
- (3) 単なるPR的な論文は受け付けない。
- (4) 近畿地方整備局管内において実施された内容の論文に限る。ただし、地域にとらわれない一般論的な研究で、近畿も含め幅広く活用できる研究は応募可能とする。
- (5) 官民共同で実施した取り組みを民間が発表する場合は、その内容について、事前に担当官署と調整を行うこと。
- (6) 論文には発表者を含め2名までの連名記載を可能とする。なお、発表者は、原則変更できないものとする。
- (7) 過去に研究成果の中間報告を発表している論文については、様式-1に「関連論文名」と「発表年度」を必ず記入すること。
- (8) 発表論文内容と特許申請の関係については、各自で事前に対応すること。
- (9) 他の機関の者の所見等を記載する場合は、その記載内容の確認を得ること。
- (10) 発表方法は原則としてパソコンを使用するものとする。
(具体的な発表方法は発表論文決定後、通知する)
- (11) 発表論文については、希望部門で発表できないこともある。
- (12) 研究発表会運営委員会において発表論文を選考するものとする。

9. 問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 技術調査課 課長補佐 田中 (内線3252)
教習係長 辰見 (内線3331)
総務部 総務課 課長補佐 山腰 (内線2353)
企画係長 陣出 (内線2390)

住 所 : 〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館
T E L : 06-6942-1141 (FAX:06-6942-7825)

※研究発表会ホームページアドレス(<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/happyou/>)

なお、近畿地方整備局の外部ホームページからもアクセスできます。